



ほたるっ子

No. 4 令和7年7月22日 発行 / 古屋正樹

5月のある日

一足早い「入道雲」を発見

空高くわき上がるその様が
大男の立ちはだかる姿に似ているところから
「入道雲」と名づけられたとか・・・

いよいよ 夏本番です!

5月27日 学校より南の空を望む

みんなよくがんばった! 1学期終了!!!



今月初めに発表された梅雨明け予想は、7月7日でした。しかし、連日ぐずついた日が続き、いつかいつかと待ちわびた梅雨明けも、ようやく先週18日、梅雨明けが発表されました。それと同時に、1学期間を頑張った子どもたちにとって、待ちに待った夏休みがすぐそこに迫ってきました。

夏休みは、正式には「夏季休業」といい、法律で定められた休みです。しかし、その期間は各教育委員会が決めることになっているため、地域によって若干の差があります。例えば、北海道では夏の時季が短いため、7月下旬から8月お盆明けくらいまでといった具合です。「え～、だったら北海道の子は夏休みが短くてかわいそう」という子どもたちの声が聞こえてきそうですが、その分、冬休みが長くなるので、年間を通じた休業日は全国ほぼ同じくらいの数になります。山梨県内でも富士北麓や北杜市で、それに似たような状況があります。

さて、1学期を振り返ってみると、4月からあっという間の4か月でした。毎日の学習はもちろんのこと、学年行事や児童会行事、友だちや先生とのふれ



あいを通して、どの子ども大きく成長した1学期だったと思います。6年生は、学校の「顔」となり、西条小をよりよい学校へと導いてくれています。また、5年生以下の子どもたちも、わずか4か月の間に、大きな成長を見せてくれました。中でも1年生は、「初めての学校」に戸惑いながらも、72日間*を無事に送れたことは、小学校のスタートにあたり大きな財産になったと言えるでしょう。すべての子どもたちが、一つまた一つと力を付けられた1学期であったと感じています。どの子ども本当によく頑張りました。

さあ、いよいよ夏休みが始まります。子どもたちの頭の中は、きっとやりたいことだらけでしょう。長～い休みだからこそできるたくさんの経験を通して、一段とたくましくなった顔を2学期に見せてほしいと思います。ダラダラとした時間なんてもったいない！「やりたいことリスト」を自分で作って、たくさんチャレンジしてほしいと思います。ぜひ、夏休みを「**夏体験**」に変えてほしいと思います。（*6年生は74日間、その他の学年は73日間）



～ 自治的な西条小の児童会活動 ～



今年度の児童会スローガンは、「**笑顔いっぱい ～みんなでつくろう楽しい学校～**」です。その実現のために児童会本部が中心となり、様々な活動を行っています。そのどれもが微笑ましく、納得する活動となっていますので、そのいくつかをご紹介します。（左写真のメンバーが今年度児童会役員です）

まず、「ニコニコあいさつチャレンジ」です。毎朝、玄関にスマイルゲートが設けられます。そこを通るときに元気なあいさつができた人には「ニコちゃんマーク」が渡され、大きな台紙（校舎の拡大写真）に貼っていきます。わずか1週間で、台紙が「**笑顔**」で埋め尽くされました。笑顔溢れる西条小に、また一歩前進しました。



次に、「アニマル運動」です。ろうかや階段の壁に、動物を使った楽しいポスターが貼られています。「ろうかを歩くゾウ」「手をアライグマ」といった標語から、安全やルールの**意識**を高めています。また、同じくルールの意識向上のために、「飛び出し注意」「右側通行」といった、**西条小オリジナルの標識**も登場しています。けがなく、安全に過ごせることが、ひいては笑顔につながっていくのですね。



これらは、たくさんある児童会活動（取組）のうちほんの一部です。子どもたちは、自分たちの手で、様々な方法を使って“**西条小**”を**素晴らしい学校**にしようとしています。これはまさしく児童会活動の本質です。2学期以降も、自ら考え、行動し、みんなで笑顔溢れる学校を目指し、“**最高の西条小**”を創り上げていきたいものです。保護者の皆様、地域の皆様もご支援をよろしくお願いいたします。

<あとがき> 1学期が無事に終わろうとしています。この4か月間、たくさんの方にご支援を賜り、感謝申し上げます。2学期もどうぞよろしくお願いいたします。